

日本と海外の意外な差！

女性の外科医にうってつけ！？ from 月岡先生



このインタビュー企画は、チームWADA学生部委員長に任命されたひよっこ医学生の田中が先生たちに質問をたくさんぶつけて記事にし、同じ情報を欲するどこかの誰かに届けばいいな～という気持ちで始めました。気軽に読める留学参考書、みたいなものを目指していきたいですね★

今回の対談メンバーはこちら👉



ゲスト
月岡祐介 Yusuke Tsukioka
オークランドシティ病院 心臓外科
ニュージーランド
現在一時帰国中…。



インタビュアー
田中絵梨 Eri Tanaka
大阪医科大学 医学部3年生
高槻市 日本
海外旅行好きが高じて留学欲を抑らせてしまった医者の子

既読 20:00 どのような経緯で留学されたんですか？



月岡先生
高校の頃、野茂選手のメジャーデビューに憧れてなんとなく海外に行きたいなと思っていました笑 海外で映画みたりコーヒー飲んだりするかっていい生活に憧れたのがあります。海外に行こうと思って特にプラン立てていたわけではないですが、学生の頃からNOVAで英会話したりはしてましたかね。USMLEの勉強を始めたのも海外に行ってからです。

20:03

既読 20:06 先程NOVAというワードが出ましたが、先生は英会話にはある程度自信がある状態で海外に行かれたんですか？



月岡先生
そうですね、学生の頃は週2～3回英会話に通ってましたが、仕事が始まるとどうしても週1回週末にちょっとやるくらいのことしかできませんでしたね。でも最近はオンラインのがあるから…

20:09

既読 20:09 ありますね！私もオンライン英会話毎日やってます笑



月岡先生
そうなんです！すごくいいと思いますよ、学生のうちは時間たくさんありますから笑
でも結局あっちに行くのと話すのが凄く速くて聞き取れないことは結構多いです。特にオペ室はみんなマスクをしてるので、音がこもって聞こえ辛いんですよ…。でも日常会話はわりとスムーズです。たまにジョークとかスラングを投げかけられるとよくわからない時はありますが、そこはまあ愛想笑いでごまかしましょう笑

20:13

既読 20:16 先生は留学される時、日本の専門医をとってからいかれましたか？あと医局はどうされましたか？属したままで海外へ？



月岡先生
僕は留学中に専門医の申請をして、一時帰国で日本の専門医の試験を受けてフェローとして働き始めました。日本の専門医は持っています。僕の場合もともと医局に属して無かったので、属さないままフリーの身で行きましたね。日本の専門医を持っていた方が日本に帰国してからの仕事はやりやすいと思いますよ。

20:19

既読 20:20 医師として働くにあたってニュージーランドと日本ではやはり生活のスタイルは大きく変わりますか？



月岡先生
結構違いますよ。心臓外科の場合、日本だとまあ朝早くから夜遅くまで仕事続きでずっと忙しくてかなりしんどかったです。ニュージーランドは朝は早いんですが、6時にはみんな帰宅していくので最初はびっくりしました。ニュージーランドでは術後の患者さんを見るのが僕たちじゃなくて、その専門の医師が見るんです。仕事がちっと分業化されているので、女性の医師も結構いますよ。女性にとってはかなり働きやすい環境だと思います。家庭か仕事かの選択を迫られる日本では女性はなかなか辛いんですよね。結婚も、子供のこともありますし。

20:22

既読 20:25 ニュージーランドでは年間どのくらいの症例を経験されていますか？



月岡先生
50くらいですかね。移植の症例とかも…日本ではなかなかみられないリウマチ熱のMSなんかもよくあります。国によって疫学に差があるので日本では珍しいものが見れたりしますよ。

20:28

既読 20:29 移植！！いいですね、すごく楽しそうです



月岡先生
あんまり楽しくないですよ笑 夜中に起こされてしんどいなあと思いながらやります。最初は楽しいですけどね～日本だとなかなか見れないですが海外は結構あります。

20:30

既読 20:35 先生はUSMLEの勉強をどのくらいの期間されましたか？



月岡先生
Step1は1年、CKが4ヶ月とCSが1ヶ月ちょっとですね。CSはこの間落ちてしまったんですが。たくさん部屋があってOSCEみたいに患者さんの定型的な診察を順番にやっていくんですが、一部ちょっと複雑なものを出されるのでそこに対応できなかったら危ない感じですね。CSは難しくなってきたなと思います。アメリカの学生はそれこそ日本のOSCEみたいなもので1ヶ月ちょっとやって受かっていくみたいですが、ネイティブじゃない僕たちにとってはそうもいかないですからね。

20:38

確かに日本の学生もOSCEはちょっと勉強してさらっと受ける感じですが、ネイティブ強し…。海外の医学生はどこでも大体英語の教科書で勉強するときいたことがあるんですが、日本人は医学の授業も全部日本語で受けますし、日本語の教科書ばかり使っちゃいますよね。それも関係あるんですかね…。初めから英語の教科書で勉強したほうがいいんでしょうか？

既読 20:42



月岡先生
そうですね、海外の医学生は大体英語で勉強してますね。でも、日本語の方がやっぱり頭にすっと入ってくるので最初は日本語で勉強したらいいと思います。最初から調べて読むと時間がかかりますしね。きっとそのほうが効率いいですよ笑
田中さんみたいに臨床の勉強と同時に英語でも勉強するのは一番いいスタイルかもしれません。学生のうちはたくさん時間あるし、学生時代でUSMLEの勉強を仕上げるのは十分可能だと思いますよ！

20:49

🎓 今回の学び

- ①日本の専門医は取得したほうが無難。
- ②ニュージーランドは労働環境がかなり良い、仕事と家庭の両立も！女性医師にオススメ？（笑）
- ③とりあえず、最初の理解は焦らず日本語で！

月岡先生、ありがとうございました！😊